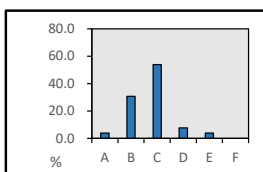


## 2020年度前期大学院薬学研究科薬科学専攻修士課程講義アンケートとその内容報告

2020年7月実施

### 1. 講義内容について

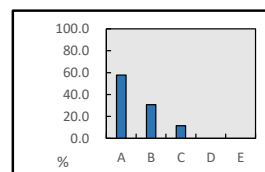
#### (1) 難易度について



| 【項目】 |        |
|------|--------|
| A    | 非常に難しい |
| B    | 難しい    |
| C    | 普通     |
| D    | やや易しい  |
| E    | 易しい    |
| F    | 該当なし   |

| 票数 | %        |
|----|----------|
| A  | 1 3.8    |
| B  | 8 30.8   |
| C  | 14 53.8  |
| D  | 2 7.7    |
| E  | 1 3.8    |
| F  | 0 0.0    |
| 計  | 26 100.0 |

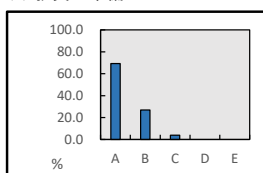
#### (2) 大学院講義としての適切性について



| 【項目】 |          |
|------|----------|
| A    | 適切である    |
| B    | やや適切である  |
| C    | やや適切ではない |
| D    | 適切ではない   |
| E    | 該当なし     |

| 票数 | %        |
|----|----------|
| A  | 15 57.7  |
| B  | 8 30.8   |
| C  | 3 11.5   |
| D  | 0 0.0    |
| E  | 0 0.0    |
| 計  | 26 100.0 |

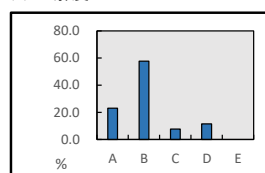
#### (3) 教員の準備について



| 【項目】 |                 |
|------|-----------------|
| A    | よく準備されていた       |
| B    | どちらかというと準備されていた |
| C    | あまり準備されていなかった   |
| D    | 準備されていなかった      |
| E    | 該当なし            |

| 票数 | %        |
|----|----------|
| A  | 18 69.2  |
| B  | 7 26.9   |
| C  | 1 3.8    |
| D  | 0 0.0    |
| E  | 0 0.0    |
| 計  | 26 100.0 |

#### (4) 理解度について



| 【項目】 |            |
|------|------------|
| A    | 理解できた      |
| B    | やや理解できた    |
| C    | やや理解できなかった |
| D    | 理解できなかった   |
| E    | 該当なし       |

| 票数 | %        |
|----|----------|
| A  | 6 23.1   |
| B  | 15 57.7  |
| C  | 2 7.7    |
| D  | 3 11.5   |
| E  | 0 0.0    |
| 計  | 26 100.0 |

#### (5) 講義全体で良かった点

- ・zoomでの授業になったが、双方向の分かりやすい授業だった。
- ・スピーキング、ライティング、リーディング、コミュニケーションの取り方で学ぶことが出来た。
- ・課題の準備が良くされていた。課題について、理解できなかった学生へも丁寧に対応されていた。
- ・授業中は出来るだけ全員から意見を述べるよう教員が発信してくれた。・コロナで大変な中、資料等を準備していただいた点。
- ・課題として講義内容のまとめを書き出す機会があったことで内容が頭に残りやすくてよかった。
- ・様々な分野における疾患の原因とその治療法、研究について深く知ることができた点。
- ・専門分野以外のお話が多かったが、それを理解し丁寧に解説していただき、分かり易かった。
- ・専門的な内容について知識を広められた。・研究の進め方や何故その考えに至ったか、これからどのように考えていくか等、研究に対するアプローチの仕方を学ぶことができた。・専門領域以外の分野の話を知ったので、とても興味深かった。
- ・資料配布だけでなくzoomで講義を行っていた点良かった。・佐藤先生の講義が非常に良かった。・今まで、あまり深く触れてこなかった分野の研究事情について知ることができた点。・学外講師から講義を受けて視野を広げられたこと。
- ・口頭で情報を追加しながら話していただき、理解が追いついた。それにより、ほぼ全講義がzoomで開講された点良かった。

#### (6) 講義全体で悪かった点

- ・資料配布のみの回が多く、課題で講義の感想を聞かれても困ってしまった。
- ・教科書の画像がそのまま配布されることもあり、講義を受けたという印象がひどく薄かった。配布資料の最後に課題と書かれたスライドがある回もあったが、web classに提出用ページがなく、提出先や締め切りが書かれていないことがあったためどうすればよいのかわからなかった。・資料のみ配布されて課題が出されて終わりよりかは、映像にして配信して下さるか、オンライン授業の方が分かり易かった。・専門的な話が多かったため、理解が困難であった。また、zoom講義の為、音が乱れ聞こえないこともあり、理解に支障が出た。・有機化学に長けた者でないのに、全体的にレベルが高すぎた点。もう少し基本的な内容を多めに講義をして頂きたかった。

### 2. その他、講義に対する希望やご意見などを記載してください。

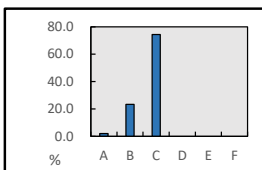
- ・言語系の科目は対面式でないと進みが遅くなると感じた。後期は対面式で授業ができることを願いたい。
- ・アカデミックな授業も行ってほしい。・できればzoom上で解説しながら講義を聞きたかった。資料だけでは意図をくみ取りかねる場合があり、興味の湧き方が違うと思う。・基盤研究の紹介より、基礎的な原理と知識を紹介して欲しい。
- ・講義が開講される連絡だけでなく、開講されないという連絡も欲しかった。試験の有無についても早い段階で提示して欲しい。
- ・もう少し基本的な内容を多めに講義をして頂きたかった。時々紹介していただいた講義内容は専門的すぎて、レポートを書くのが大変であったので、基礎的な原理と知識を紹介して欲しい。
- ・ほぼ全講義が講義形式で開講されたのが本当にありがたかった。ありがとうございました。

## 2020年度前期大学院薬学研究科薬学専攻博士課程講義アンケートとその内容報告

2020年7月実施

### 1. 講義内容について

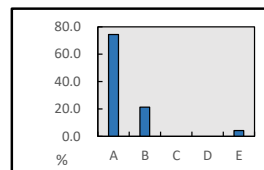
#### (1) 難易度について



| 【項目】     |
|----------|
| A 非常に難しい |
| B 難しい    |
| C 普通     |
| D やや易しい  |
| E 易しい    |
| F 該当なし   |

|   | 票数 | %     |
|---|----|-------|
| A | 1  | 2.1   |
| B | 11 | 23.4  |
| C | 35 | 74.5  |
| D | 0  | 0.0   |
| E | 0  | 0.0   |
| F | 0  | 0.0   |
| 計 | 47 | 100.0 |

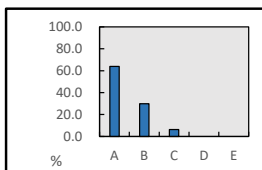
#### (2) 大学院講義としての適切性について



| 【項目】       |
|------------|
| A 適切である    |
| B やや適切である  |
| C やや適切ではない |
| D 適切ではない   |
| E 該当なし     |

|   | 票数 | %     |
|---|----|-------|
| A | 35 | 74.5  |
| B | 10 | 21.3  |
| C | 0  | 0.0   |
| D | 0  | 0.0   |
| E | 2  | 4.3   |
| 計 | 47 | 100.0 |

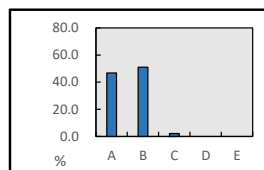
#### (3) 教員の準備について



| 【項目】              |
|-------------------|
| A よく準備されていた       |
| B どちらかというと準備されていた |
| C あまり準備されていなかった   |
| D 準備されていなかった      |
| E 該当なし            |

|   | 票数 | %     |
|---|----|-------|
| A | 30 | 63.8  |
| B | 14 | 29.8  |
| C | 3  | 6.4   |
| D | 0  | 0.0   |
| E | 0  | 0.0   |
| 計 | 47 | 100.0 |

#### (4) 理解度について



| 【項目】         |
|--------------|
| A 理解できた      |
| B やや理解できた    |
| C やや理解できなかった |
| D 理解できなかった   |
| E 該当なし       |

|   | 票数 | %     |
|---|----|-------|
| A | 22 | 46.8  |
| B | 24 | 51.1  |
| C | 1  | 2.1   |
| D | 0  | 0.0   |
| E | 0  | 0.0   |
| 計 | 47 | 100.0 |

#### (5) 講義全体で良かった点

・毎週、ZOOMで授業でき良かった。・これからの研究に活かせるような事柄を取り扱っていただいたこと。  
 ・英語論文の作成方法を分かりやすく学習することが出来た点。ライティングの課題に対して、毎回フィードバックがあった点。・これまで英語で話す機会が全くなかったのも、よい機会となった。・指示を聞き取りやすい易しい英語でしていただけた点や課題の英文テーマが毎回興味を惹かれた点。・課題として提出する論文を添削してくれたことで、書き方のどこができていないか知ることが出来た。・学生のみで行う毎回のディスカッションが勉強になった。・リーディング、スピーキング、ライティングの要素をバランスよく講義の内容に含めて頂き英語を活用するといった観点でとても実践的な内容で、今後も継続して受講したいと感じた内容だった。・今後の博士論文を執筆する上で、現時点でできる必要な準備を行うことができた。  
 ・大学の先生方が各教室で何を哲学として研究を行なっているか明確に理解できた。それに加えて岩淵先生のAZADOの開発について、および天然物合成についての貴重なお話を聞いて満足だった。・課題提出だけで終わらせるのではなく、ZOOMを使った講義が多かったのも良かったと思う。  
 ・様々な研究をされている先生方から、それぞれ細かく分野での様々なお話を伺うことができた点良かった。・今年はZOOM講義だったため、講義室では見にくいところもあるスライドの小さい文字などもしっかり見られた点。・薬学部6年間では習わないような有機化学の楽しい部分を学ぶことができた。各有機系研究室の先生方の行ってきたい(いる)研究について知ることができた。・全体を通して、反応機構を丁寧に説明されている印象を受けた。・分析機器の測定原理、応用例が丁寧に紹介され、理解を深めることができた。・知らなかったことや既知のことでも深く掘り下げて勉強できたことが非常に有益だった。毎回の課題は大変でしたが、知識の定着度を客観的に計ることができたことや外部機関の先生も交えて最新の研究成果が勉強できてとても良かった。このような状況の中、学習の機会を準備していただいたことに感謝申し上げます。・コロナ禍でもZOOMで授業してくれた先生がいたところ。・先生方の専門分野だけでなく、大学院生や研究者としての過ごし方を学習することが出来る内容であった点。・本講義では、分析化学に関する最先端の研究内容について、いくつかの研究室の先生方が複数回に渡ってご教授くださり、非常に貴重な知識を得ることができた。・外部の先生のお話を聞いたことが良かった。・DDSやトランスポーターがどのように研究されている、現場に貢献しているか考えることができた。実際に、新卒の薬剤師に授業で習ったことをアウトプットして伝えることもできた。リポソーム製剤が保険薬局でも使用できる薬剤(自己注射)などで登場するときにくると期待する。・説明が分かりやすかった。  
 ・専門分野外の領域について学ぶいい機会となった。オンライン講義という初の試みの中でもちゃんと講義を受けることができた。  
 ・本講義では、薬剤学に関する最先端の研究内容について、いくつかの研究室の先生方が複数回に渡ってご教授してくださり、非常に貴重な知識を得ることができた。・研究論文等を講義内で扱っていたため、自分でその分野について深くフィードバックする事が出来たので良かった。  
 ・同じ薬剤系の研究室がどのような研究を行っているか具体的に知ることができたことが非常に良かった。また、研究職や開発職といった大きなカテゴリの仕事内容ではなく、具体的な研究内容を学べたところも勉強になった。・柳先生の講義のおかげで今まで知らなかった精製法を学べた。現在天然物合成を主業としているが、最後の精製でうまくいかないことがあった為、この講義を介して精製という工程の選択肢が広がった。  
 ・授業スライドが分かりやすく、理解しやすいものとなっていた。・生薬の扱いや構造決定等における精製手法や分析技術について具体的に学べるのがとても良かった。日頃行っている手法とは異なっていることも相まって、とても興味深く面白く感じた。・植物成分の単離のメソッドなど、自身の研究に直接関係のある内容について詳しく解説していただけたので、実験手技への理解がより一層深まった。また、先生方の研究についても紹介していただき、とても興味深かった。・スライドを配布していただけたため、パワーポイントのノートを読んだ後に理解ができなければ前のスライドに戻るなどができた点。また、非同期講義では、本来の講義とは異なり参考書等を確認しつつスライドを熟読できた点。・ZOOMでの授業の方が対面授業よりも気軽に質問しやすいと感じた。

#### (6) 講義全体で悪かった点

・ZOOMだと授業の進行に限界があると感じた。・少人数なので、きめ細かい指導を期待したが、そうではなかった。  
 ・講義後の提出課題が多かった点。・講義の内容が先生同士で被っているケースがあった点がやや残念に感じた。また、課題はこの様な状況下、評価上仕方ないのかもしれませんが、大学院生として研究に専念できる希少な時間を奪われる煩わしいものであり、何度も同様の課題に回答させられるのは避けたい事態であると感じた。・授業スライドだけWebClassにアップされて、課題を出される授業が多かったため、深く理解できずに終わったところが多かった。  
 ・ZOOMを使用して講義をする際に、予定では11時10分からのところが、実際には11時頃から講義が始まることがあった。少人数での講義であるため、既に全員出席していれば問題ないと思うのですが、可能であれば予定時間通りに始めて頂けるとありがたい。・電波が悪いと聞こえない。先生ごとにイヤホンの関係上なのか、聞こえないことがあったので、機材を統一するなどした方がよいのではないかと。  
 ・課題提示が非常に遅いことがあり、提出に支障をきたした点。・可能であれば該当する講義のすぐ後に課題に取り組めるよう改善して頂きたい。また、オンデマンド動画におけるマイクの音量が非常に小さく、非常に聞き取りにくく感じた。・ZOOMで扱った資料をWebClass上にアップロードしてもらえれば、フィードバックする時に助かる。・電波状況が悪い際には、音声で途切れ途切れになってしまう、解説が聞き取りにくいことがあった点。  
 ・後半になると、講義内容が重複していると感じた。・非同期授業の際、本来の講義時間にWebClassにログインができなかったり、遅れてしまったりした際に欠席扱いがどうなるかがわからなかった点。

#### 2. その他、講義に対する希望やご意見などを記載してください。

・今回は新型コロナウイルスの蔓延により、ZOOMを用いた講義形態となったが、社会人課程では引き続きオンライン講義のほうが参加しやすいと思う。  
 ・ZOOMでの勉強であったが、とても勉強になった。・コロナウイルス感染症影響で全日程をZOOMで実施するという状況で、社会人という立場から結果的にオンラインでの授業は仕事と学業の両立という点ではとても効率的だった。・林先生の講義は基礎的なところは端折って、より深いメカニカルメカニズムのお話を聞けたかった。・有機化学を専門としない受講生向けに参考書籍の案内などがあたら良いと思った。  
 ・先生方の専門分野での基本的な知識や考え方を教えて頂けたかった。・講義中にメモを取りながら聞くことも多かったため、すべてのスライドとは言えないが、スライドを配布してもらえたらよかった。・先生方も多忙であるにもかかわらず資料を作成、ZOOM講義をしてくださった。臨床分析化学特論では、資料の閲覧のみの講義もあり、ほとんどの講義では解説も記載されていたため、ZOOMなしでも理解することができた。しかし、ある講義では実験結果がほとんどで解説も詳しく記載されていなかったため、理解するのに苦労したものもあった。講義内容について私の勉強不足な点もあるかと思うが、ZOOMのように対面で行っていない分、理解しやすいように解説を入れてもらえないかと分からない点もある。今後はそのような点を改善して頂きたい。・オンラインで慣れない状態でしたが、説明も理解しやすいかった。短い期間でしたが有難うございました。・もう少し、他の人の招待公演を聞いてみたいと思った。  
 ・可能であれば、企業の研究者や医薬品開発の方々のお話を聴ける機会がもう少しあればと思う。コロナウイルスの影響により、講義を行えなかった方もいらっしゃる聞いたが、大学院生が目指している場所がどのようなことをしているかを聴ける講演が増えれば卒業後などのようなところで活躍したいかをイメージしやすいと感じた。これは大学院講義が良かったというわけではなく、希望の一つであることをご理解いただきたい。・コロナ禍のため例年通りに講義を行うことができない状況にもかかわらず、柔軟に対応して大学院講義を行ってください、ありがとうございました。・非同期講義も同期講義も良い点や気になる点はあった。今回のコロナウイルスで急遽変更となってしまったことも大いに関係していると思うが、もう少し同期講義があってもよかったと感じる。